

群馬菱の実会だより

秋の親睦旅行の予告と参加のお願い

菱の実会秋の親睦旅行が近づいて参りました。親睦旅行は、菱の実会の行事の中でも、総会に次ぐ大きな行事ですが、このところ年々参加者が減少して大変憂慮しております。

以前は、大型バス2台を連ねての大変にぎやかな旅行でしたが、昨年は中型バス1台となってしまいました。年に一度の菱の実会のメイン行事でもありますので、今からスケジュール等調整頂きぜひご参加下さるようお願い申し上げます。今年の予定は次の通りですが、くわしくは次号でご案内いたします

- | | |
|----------|---|
| 1. 日 程 | 10月15日(水)～16日(木) 1泊2日 |
| 2. 宿泊地 | 長野県 戸倉上山田温泉 (ホテル雄山) |
| 3. コース予定 | 小諸懐古園、北国街道・海野宿、生島足島神社、松本城、
安曇野スイス村、大王わさび農場、新田醸造他 |
| 4. 参加費 | 16,000円 |

今年の秋の行楽は、「ガソリン高」でマイカーの旅行から、安いバス団体旅行などが注目されております。安くて安全・安心、楽しい菱の実会親睦旅行にぜひご参加下さるよう、重ねてお願い申し上げます。

尾島ねぷた祭りのご案内と 参加のお願い

今年もまた、尾島ねぷたまつりの季節がやって参りました。現在、出陣に向け、ねぷた絵の制作(菱の実会員・畠山さん)、本体ねぷた・太鼓台車等の準備が、関係者により進められております。

畠山さんは、馬電が尾島ねぷたまつりに「三菱ねぷた」を出陣させた最初の年(S63年)から「ねぷた絵」の制作に携わり、今年で21年になります。当初は、菱馬会美術部で制作を担当しておりましたが、その後美術部は休部となり、4年前からは1人で制作に当たっています。(右の写真)

絵の大きさは、幅6m・高さ5.4mの大作であり、制作期間も1ヶ月強を要するため、最近は腰痛と闘いながらの制作。早く応援者(後継者)を探してほしいと願いつつ、出陣に向け、「ねぷた絵」制作に汗を流しております。

「三菱ねぷた」も、従業員の減少により当日の運行要員確保が年々厳しい状況になっており、菱の実会として支援をしていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

日程は、8月14日(木)、15日(金)です。

なお、ボランティアの、ねぷた会場清掃・片づけ(8月15日、16日)についても、ご協力をよろしくお願いいたします。

「ねぷた絵」制作に取組む畠山さん(7月22日)



昨年の「ねぷた」です



【 お願い 】 菱の実会の今年度会費が、7月25日現在、20名の方が未入金となっております。ご確認頂き、まだの方は至急納金下さるようお願い申し上げます。

シリーズ・【馬電の思い出】

④ 大雹害

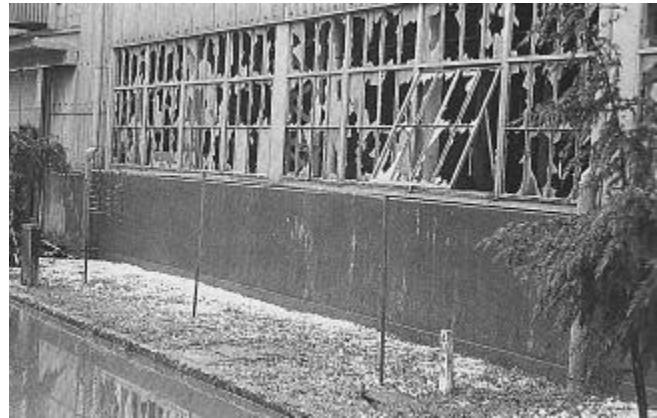
大槻伸次



昨今、温暖化の影響と思われる異常気象が各地で多発しているが遡ること44年前の昭和38年5月26日水曜日、尾島を中心とするこの地方は空前絶後の大雹害に見舞われたのだ。そこで、その当時の日記を紐解いてみた。

その日家に帰って、降雹の様子を親父に話すとそんなに凄い雹が降ったのは覚えがないといつていた。群馬製作所（4月より菱電機器尾島工場から三菱電機群馬製作所になったばかり）では、工場の窓ガラスは跡形なく破損した（右の写真）。また、スレート屋根は狂風で煽られ大破損するなど凄い被害だった。また、尾島町周辺では農作物が壊滅的な損害をこうむった。

幸いだったのは、この頃はまだモータリゼーションの前で従業員は殆んどバス通勤だったので自家用車の個人的な損害はなかったのは幸いだったろう。



今日は朝から尋常な蒸し暑さじゃない。昼頃から久しぶりに空は晴れあがり、暑さといい、湿気といい真夏を思わせる天気になった。工場の窓越しに吹きこむ南風は、土と緑の香りをいっぱいふくんだなんとも不思議な南風だった。ところが、午後4時30分頃から急激に雲行きが怪しくなりあつという間に空は真っ黒になった。夜がきたかと思えるほど真っ暗になった。すると、突然のこと突風を伴って雨と鶏卵大の「雹」がガラガラと音をたてて降り始めた。余りの急な出来事に工場の窓を閉めるのも間に合わぬほどだった。あつという間に工場の窓という窓のガラスはほとんど打ち砕かれた。

また、我々のいた工具工場の西端のスレート屋根もめりめりと狂風にはがされていき雹による大きな穴がボツボツとあいた。雷鳴とその雹の凄さ、恐ろしさに改めて溜息が出た。平松主査も驚きのあまり声も出ず、ただ工場を駆けずり回りおろおろするばかりだった。夕立が止んでから、工場周辺を点検して歩くと吹き溜まりには、鶏卵大の「雹」が山のようになっていてシャベルでくくるほどに溜まっていた。

この夕立は、利根川周辺の尾島町、深谷市などが一番ひどかったようで尾島町では死者が3人と報道された。尚、われわれの職場では図面や書類が雨と強風にあおられぐしゃぐしゃ状態でどこから手をつけていいのかわからないほどだった。

工場では、夕立が止んでから一応自分の作業場の整理をやり工具類に油を注し錆止めの応急処置をして帰宅した。この様子では自宅（太田市内）はどうしたか心配しながら帰宅したが突風と雨には見舞われたが雹は降らず農作物への被害は少なかった。

翌日、職場にて1日中ガラス破片の片付けをしたがあまりの被害の大きさに改めて驚いた。尾島町では野菜や大麦、小麦は全滅し災害救助法が発動されたと新聞が報じていた。また、復旧に自衛隊も出動したとある。

尚、実家のある太田市内の状況は雹の被害はなかったが風雨が強かったので麦はほとんど倒伏したようだ。

あれから44年、幸いこの地方は大きな災害はないが昨今の温暖化の影響等を考えて物心両面の災害に対する備えは肝要だろう。

【会員投稿】

ほあけぼのちいあ の「つれづれのまま」
「おもしろ算数」

いつのころから、目についたり、耳にしたり、思いついたり したことのメモの中から 「算数」のいくつかをご紹介させていただく。

大抵のものは日常の役には立たないが中には役に立つものもあるかも知れない。

この中に ほあけぼのちいあ 自身が考えたものが一つでもあればそれはそれは大した数学者であるが残念ながら全て聞きかじり。従って、大半の会員諸氏には既にお分かりのことばかりかも知れない。しかし、何人かの方々にはそんなこともあるかなあとみていただければこの上なし。

兎にも角にも、これらを考えたり発見した人は一体何がきっかけで、またどんな頭と脳の構造をしているのか興味がある。その脳の僅かでも少しでもおすそ分けいただけないものかとバカなことを願っている。興味と力のある方は証明を試みてみますか。ひょっとしたら今からでも大数学者になれるかも知れない。

お断り。イラストが入ればわかり易いところがあるが想像してボケ防止の一助とされたい。

(本当はイラストが描けないだけのこと、ご勘弁を)

1. 5の段 以上の 9×9

左右の手を使って

① 両手を握る。(グー)

② 片手づつ 6 から数えて指を伸ばす。

Ex. 7×9 (左手 2本伸ばし3本握り、
右手 4本伸ばし1本握り)

③ 10 の位、伸ばした指の数を加える。

($2+4=6$)、(60)

④ 1 の位、握った指の数を乗ずる。

($3 \times 1=3$)、(3)

⑤ 答え、③+④ 。 (= $60+3 = 63$)

2. 九九 表 (9×9 表)

縦横各々 1~9 の九九表 (9×9)を作る。
表中に適当に任意の4角枠をつくる。

枠の対角にある 数の積 が同じになる。

・・Ex. 横列 3から7、縦列 5から8 からなる枠の場合、対角にある数は、一方は 15 と 56、
他方は 24 と 35

そして、 $15 \times 56 = 24 \times 35 (=840)$

3. 10の段どうしの 掛け算(Ex. $18 \times 16 = 288$)

① 被乗数 18 と 乗数の1の位 6 を加えて
24、これをに10を乗じて 240。

② 被乗数と乗数の各々の1の位 8 と 6 を
乗じて48

③ ① と ② を加え 288 となる。

4. 142857 の不思議

$$142857 \times 1 = 1 \ 42857$$

$$142857 \times 3 = 4 \ 28571$$

$$142857 \times 2 = 2 \ 85714$$

$$142857 \times 6 = 8 \ 57142$$

$$142857 \times 4 = 5 \ 71428$$

$$142857 \times 5 = 7 \ 14285$$

5. $3x + 1$

どんな数字(x) (整数)でも、偶数は $1/2$ 、奇数は $3x + 1$ を繰り返し続けると最後は、"4→2→1" となる。 Ex. 20

20→10→5→16→8→4→2→1

(余談: 眠れないとき、頭の中で試していると
いつのまにか眠れることもあり。)

6. 完全数 と 友愛数

完全数 : ある数の約数を全部足した和が元の数になる数。 Ex. 28

28 の約数 14. 7. 4. 2. 1. を足した和は 28

友愛数 : ある数Aの約数を全部足した和が別の数Bになり、Bの約数を全部足した和がAになる関係 … Ex. 220 と 284

(発見者 古代ギリシャのピタゴラス学派)

7. 三角形の面積

よくみるのは、底辺と高さが分かっている式であるが、ここでは高さは分からぬものの辺の長さが全て分かっている場合の式。

これは意外とある仕事にはよく使われる。知っていると得をすることもある。

3辺の長さを夫々 a b c として、

$f = (a + b + c) / 2$ を先ず計算。

面積 $s = \{fx(f-a) \times (f-b) \times (f-c)\} / 2$

前頁の「大雹害」と「おもしろ算数」は、大分以前に投稿頂いたものですが、諸般の事情で掲載が遅れお詫び致します。引き続き投稿をよろしくお願ひ致します。

◇おしらせ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	8月の 囲碁愛好会	8月11日(月) 9:30~	赤城俱楽部	ご自由にご参加下さい
2	8月の麻雀会	8月28日(木) 9:30~17:00	赤城俱楽部 会費2000円	申込み8/26日(火)迄に 荒井昭三(0276-52-0803) 小林昌樹(0276-38-0964)
3	第52回夏季 グラウンドゴルフ 大会	8月18日(月) 19(火) 1泊	榛名吾妻荘 (会費:11000円)	申込:8月10日(日)迄 先着25名(詳細後日参加者へ) 高橋勝美(0276-52-0398)
4	ゴルフ愛好会例会	8月8日(木) プレー費 5700円 参加費 1000円	上武ゴルフ場 8:24スタート 集合7:50	川口(56-2678)関根(31-8410) 長谷川(0270-74-2056) 竹沢 宏(52-2271)
5	9月の パソコンサークル	9月1日(月) 13:30~15:15	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	9月の カラオケ月例会	9月1日(月) 17:30~20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:7月25日(金)まで 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	8月20日(水) 13:30~	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局まで忘れずにご連絡ください。
8	幹事会	9月1日(月) 15:30~		
9	ねぷた祭り会場の 清掃ボランティア	8/15(金)16(土) 朝6時から	ねぷた祭り会場	事務局まで、tel、fax、メールで

編集後記

今号の「馬電の思い出 ④ 大雹害」を読んで、当時の苦い思い出がよみがえってきました。当時大利根寮に入っていて、帰ったら寮も窓ガラスがほとんどなごなの無残な姿。万年床だったふとんはびっしょり、畳の上に水が浮いている状態。その夜どうやって寝たか忘れてしましたが、とにかく大変だったことを思い出しました。

馬電には、思い出がいっぱいいつまっています。楽しかったこと、苦しかったこと…。皆さんの思い出をこの会報で公開して思い出をふくらませ、懐かしい感動を共有しませんか。菱の実会だよりが、そんな皆さんのお思い出の懸け橋になればと思っております。
「シリーズ・馬電の思い出」への投稿をお待ちしております。

(篠崎 辰夫 記)

発 行 2008-8-4 No.184

発行責任者 大谷 清輔

編集: 「菱の実会だより」編集委員会

三菱電機労働組合群馬支部

〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800

TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>